

2009年
10月1日
No.78

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)
TEL・FAX 077-522-7868

金融労連第4回定期全国大会開催

金融労連の理念を再確認しさらによい組合に

金融労連は、9月12日・13日、大阪コロナホテルで、第4回定期全国大会を開催しました。全国から代議員・役員・オブザーバーなど97人が、さざなみネットからは山崎分会委員が参加しました。

松木委員長は「金融労連結成からの3年を振り返り、成果・教訓、今後の課題を述べ、土台が全体としてできてきた。世界経済危機以来、金融再編が進んでいる。更なる自己資本規制が課題となっているが、根本は自己資本の内容ではなく、社会に役立つ金融システムの構築である。今回の総選挙は、国民の意思によって世の中を変えられることを示した。悩んでいる仲間が多くいる。金融労連をつくった理念・意義を再確認して、一人ひとりがさらに努力して、さらに良い組合にしていこう」と挨拶されました。

初日、機関紙コンクールの表彰式が行われ、さざなみネットの機関紙「さざなみ」が入選し、賞状と副賞を授与されました。



各議案が提案・機関紙コンクール表彰討論後、全議案とも満場一致で採択されました。選出された役員は次のとおりです。(敬称略)
(委員長) 松木静雄
(副委員長) 泉康弘・忍田勝年・中島康隆
(書記長) 田畑俊郎 (書記次長) 佐野正明・岡野展子

大会討論 心の病・契約更新拒否 たたかえば要求実現

●昇格しましたが、外交が1人だけの店に転動しました。店の目標が自分にかかり心の病になってしまいました。セーフティーネットに電話してもこれといって何もなく、上司に相談しても「がんばれ、あきらめるな」だけ、その励ましが負担になり、駐車場に「前向きに」と書いてあるのさえが、気になるようになってしまいました。組合の経験のおかげで何とか、一定改善しました。組合の重要さを痛感しました。



●銀行に働く派遣労働者が、仕事の集中計画のもとで、契約更新を拒否されました。多数派組合は何ら目を向けようとしない中、多くの仲間が金融労連の組合に加入、地協の仲間の支援もあり、要求実現に奮闘しています。「派遣労働者が、銀行にモノを言えるとは思っていなかったが、組合のおかげで、悔しい思いを晴らすことができました」と、要求や思いをぶつけ、要求を実現しています。



金融労連 第4回定期全国大会日程

12日

開会、議長団選出、大会役員選出
委員長あいさつ
来賓あいさつ

全国金融共闘事務局長・全労連副議長
日本共産党参議院議員・大阪市議会議員
資格審査・議事運営・選挙管理委員会報告
祝電・メッセージ披露

機関紙コンクール表彰

第1号「2009年度の活動総括」提案

第2号「2010年度運動方針」

「当面のとりくみ」提案

第3号「2009年度決算」報告

「2010年度予算」提案

会計監査報告

第4号「中央委員の定数、その他提案

討論
交流・懇親会

13日

13日

討論
第1号～4号 議案採決

2010年度役員選挙

決議

・「働くルールの確立をめざす決議」
・「憲法を職場とくらしに生かし、戦争のない平和な世界の実現を」
スローガン採択・新旧役員挨拶・閉会

